

平成 21 年度・平成 22 年度
～ジョブ・カード制度普及のためのモデル事業実施団体
好事例集～
【⑦大阪府中小企業家同友会（飲食店サービス業）】

○モデル事業導入にあたって

非正規社員（パート・アルバイト）に座学と企業での実習を組み合わせた訓練を実施し、正社員への移行を推進する「有期実習型訓練（キャリア・アップ型）」を、従業員の90%以上が非正規社員である「飲食店サービス業」においてモデル事業を導入することは大変意義があることだと思います。モデル事業を導入するにあたって、厨房担当、ホール担当、マネジメント担当、店頭販売担当の4つのコースを作成させていただきました。多くのコースを作成することにより、経験が浅い非正規社員からベテランの非正規社員まで各人のレベルにあった訓練が可能になると思います。また店頭販売コースを作成することで、飲食店だけではなく、食品販売業の皆様にも活用していただけたと思います。このモデルを活用することで、多くの「飲食サービス業」の人材教育のお役に立てることを願っております。

○企業におけるメリット

- ・人材教育に助成金を活用できます。
- ・充実した Off-JT、計画的な OJT を行うことができます。
- ・非正規社員教育が統一されます。（店舗間のばらつきが削減されます）
- ・選ばれた非正規社員はもちろん他の非正規社員のモチベーションが向上します。
- ・人材教育に熱心な企業であると思われれます。

○モデル事業実施（訓練実施）における好事例

- ・計数管理などの知識をつけることで経営参画意識が非常に高くなり、訓練修了後は社長の右腕になるほど成長されたという事例がありました。
- ・中核的な非正規社員さんが訓練に参加されていた店舗では、その訓練生が Off-JT で現場を抜けた時に、他の社員が協力して店を回していくことで他の社員もすごく成長できた事例がありました。
- ・資格取得をベースにすることにより、多くの資格取得を希望する受講生が現れ非常にモチベーションが高くなりました。

○これから取り組む企業の方へ

何かのきっかけがなければ、非正規社員の体系的な教育プログラムをなかなか作れない飲食店が多いのが現状であると思われます。「有期実習型訓練（キャリア・アップ型）」はそのきっかけにするには最高の手段であると思います。上記記載のように色々なメリットがありますが、特筆すべきは、この訓練を実施することで、OJTの教育担当者（ほとんどの企業が店長でした）が非常に成長したという声を多く聞きました。また教育を受けた非正規社員がいることで店舗自体の雰囲気も大変よくなったという声も多くいただきました。またOJTのカリキュラム内容は少し大きなテーマにしていますので、自社にあったOJTを実施していただけます。確かに毎日レポートを記載することなど手間がかかることもありますが、それらも店長など教える人の教育になったと思われます。このように非常にメリットが多い制度ですので是非多くの方が活用されることを願っております。